

《 令和7年 支部定時総会が終了しました 》

去る1月30日(木)ホテル札幌ガーデンパレスに於いて、定時総会が行われました。令和6年の事業報告、収支決算が承認され、令和7年の事業計画及び収支予算の発表がありました。各委員会ともセミナーや子供達の興味を広げる活動等、様々な企画を予定しています。



《 北海道建築指導センターからのお知らせ 》

☆『令和6年度 北方型住宅技術講習会のお知らせ』

■日 時：令和7年3月4日(火) 13:30~15:30

■定 員：対面80名・Zoom200名 ■参加費：無料

■会 場：TKP札幌ビジネスセンター赤れんが前5F「ホール5G」
(札幌市中央区北4条西6丁目1-1 毎日札幌会館5F)

- 講演内容：1. 基調講演 「太陽光発電を活用したZEH住宅の先進施工事例について」
：(株)岡本建設 取締役常務 高橋隼人氏
：(株)森栄建設 代表取締役 森下幹生氏
2. 「太陽光発電による住宅のエネルギー自給率向上と運用コスト低減について」
3. 「住まいのゼロカーボン補助金など」
4. 住宅金融支援機構からのお知らせ
5. 北海道建築指導センターからのお知らせ

■CPD制度プログラム認定講習会 2単位

■主 催：北海道、(一財)北海道建築指導センター

■共 催：(地独)北海道立総合研究機構建築研究本部

■お問合せ：(一財)北海道建築指導センター 企画総務課 TEL 011-241-1893

■詳しい講習会内容及び申し込み方法はこちらから

https://hokkaido-ksc.or.jp/assets/files/06_event/R6_onraingijutsukoshukai

*センターHPにリンク



《 支部事務局からのお知らせ 》

☆『報告事項』

一般社団法人北海道建築士会札幌支部の定時総会にて話題になりました『会費改正』について、一般社団法人北海道建築士会より各支部に向けた資料が届きましたのでお知らせいたします(2月25日現在)。

・本部会費改正案：令和8年から¥19,200(年会費)

・[会費改正に伴う検討資料\(別紙\)](#)

《 本部より 》

☆北海道建築士会ホームページ“会員専用ページ”でオンデマンド配信中！

視聴方法：北海道建築士会HPの「会員専用ページ」をクリックしパスワードを入力

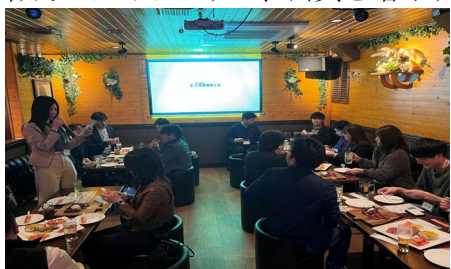
3月パスワード：【Nem053】

《 青年委員会からの活動報告 》

2月8日に会員増強を目的としたウエルカムセッションを開催しました。

総合資格学院の昨年度の合格者と、現会員様より同じ職場の方で入会へ賛同頂いた方も参加して頂きました。新規入会6名（正会員5名 準会員1名）が入会して頂きました。札幌の方4名、小樽の方1名、中標津の方1名です。会員ではあったけれど活動していなかった方も1名参加していただき、建築士会の魅力を伝える活動をしました。

微力ではありますが、会員を増やす努力をこれからもしていきたいと思えます。



《 クラブ活動からのお知らせ 》

☆札幌支部クラブ活動の報告

- ・グルメの会 第4回は2月28日（金）、和食「無花果」で開催。参加10名。
- ・ボウリング部 3月5日（水）に例会を開催か？
- ・カーリンコン部 2月24日(月祭日)の札幌大会の結果は...予選一勝二敗、敗者復活一勝一敗



- ・登山、ハイキング部 4月に燻製食べ比べ（キャベツの燻製？）、5月に朝日か夕日を登山予定。
- ・そば部 休部中（各自で自主トレ中、夏前に一度成果披露しますか？）
- ・映画鑑賞部 3月22日（土）13：30～ 参加費1,000円 参加者募集します。
1. マイ・アーキテクト ルイス・カーンを探して 2. ガタカ
- ・ダーツ部 始まるらしい？

☆皆様も土会仲間でクラブ活動しませんか！参加者随時募集中

下記HPから参加票にて事務局までお申し込みください。

クラブ活動のページへ <https://h-ab.com/sapporo/about/sapporo-club.html>

《 その他 》

☆円山動物園とのコラボ企画のご報告

2023年に開催されました、「こども動物園」の魅力UPプロジェクト第3弾、「モルモットが快適に過ごせる空間デザインコンペ」の作品が実際に活用されている様子をご紹介します。

募集時の詳細は支部HPをご覧ください。

https://h-ab.com/sapporo/about/guinea-pig_competition_2023.html



『失敗から学ぶ』 VOL.34 《寒冷地の施工 2》

日々の業務でヒヤリ！ハット！した情報を活用して自分をスキルアップしよう

■冬期間の施工は先を読みリスクを予知して適切な対策を準備するのがポイントです。

■鉄筋工が除雪工になってしまった

鉄筋工不足で施工の合理化を図り床スラブに主筋と型枠が一体になったデッキプレートを採用したところ敷き込んだデッキ面に大吹雪で積雪・凍結し除雪に手間取り施工の合理化ができなかった。

※冬期間の施工は天候・積雪を考慮し十分な養生をして施工環境を確保しないと想定外のトラブルが発生します。

■積雪を考慮し100メッシュの落下防止ネットを採用したのに積雪し落下

冬季施工の鉄骨建方を考慮し落下防止ネットを100ミリ角のメッシュとしたのにネット上に積雪しネットごと落下した。

※100ミリ角メッシュのネットでも積雪することがあります。

■採暖養生上屋を設置したのに成果を出せなかった

①基礎梁の主筋が太物で重機が使用できない養生上屋内は人力が主体の作業となるので思うようにはかどらず計画した成果が出せなかった。

②想定外の、冬に大雨があり養生上屋内に流れ込み凍結した。床の氷塊撤去に手間取り計画した成果が出せなかった。

※採暖養生上屋は資材や採暖で大きな費用が発生します、養生上屋の弱点を考慮した施工計画がポイントになります。

■シートの簡易的な採暖養生上屋で床スラブを打設したら床スラブ面が穴だらけ

シートの簡易的な採暖養生上屋で床スラブを打設したら穴だらけになった。

※養生上屋の屋根に積もった雪は、採暖時に融けてシートの継ぎ目などから打設直後の硬化前コンクリート面へ溶けた水があちこちで落ち、雨あとのように穴が沢山発生します。

床スラブ表面に仕上する場合は下地補修で対応できますが、工場や倉庫など一発仕上でハードに使用する床は補修部が運用後に剥離する恐れがあるので安易な補修はできません。事前の対策が必要です。

■除雪で養生上屋の屋根が落下

大規模なリースの養生上屋を設置し養生上屋屋根の除雪で作業員が屋根の一部に雪を集めたため積雪荷重がオーバーとなり屋根が落下した。事故対策に想定外の時間を要した。

※大型の養生上屋はリースで対応できるものがありますが積雪荷重に制限があるので多雪地域では随時除雪の考慮が必要です。

自習型認定研修の設問



設問 1

寒冷地の施工で正しいのはどれか？

- 共同住宅新築工事の2階床打設で工事を休止し越冬する場合は春の雪解けまで放置できる。
- 除雪経費は完成時に精算できない。
- 冬期間施工の外部仮設計画は夏場と変わらない。

設問 2

養生上屋で正しいのはどれか？

- 養生上屋を設置すれば冬期間でも夏期間と同じように施工ができる。
- リースの養生上屋は屋根の除雪が不要にできる。
- 養生上屋の屋根に10m角のシートを敷き積雪したらクレーンで吊り上げて排雪する工法がある。

認定教材の設問への回答は、CPD 情報システムのページ <https://jaeic-cpd.jp/> にアクセスのうえ、お願いします。
※不正の場合は、単位に登録できない場合があります。